

城北産業人クラブ

概要

2007年5月7日設立 会員数 15人
事務局所在地 = 東京都豊島区池袋2の47の6、第2オンダビル(日刊工業新聞社北東京支局内)
電話 = 03・3986・0444

向上心と探求心持って

城北産業人クラブ(楢垣昌子会長)山陽プレス工業社(長)は東京産業人クラブの支部として設立され、今年で5年目に入る。会員数は15人と少ないながら、各産業の先端をリードする企業の経営者が集まっている。業種も金属プレス加工から工業炉メーカー、微細加工の製造、熱処理加工、マーケティングなど重複する業種がないことが特徴だ。年齢層も若手から80代まで幅広い。会員数が少ないこともあり、和気あいあいとした雰囲気がある。

年数に数回行っている講演会では、普段の業務では聞かないような業界から講演者を招き、幅広い知識を吸収している。2010年5月には在日フランス大使館を訪れ、前年に新築された大使館内を見学するとともに、対仏投資庁日本事務所代表のクリストフ・グリニオン氏から日



昨年7月開催の笠原耕三氏による講演会

本企業の対仏直接投資の現状や対仏投資庁の支援について説明を受けた。芸術の国というイメージの強いフランスが、産業、科学技術分野でも高いレベルを持ち、産業振興に対してさまざまな取り組みを進めていることを知る機会になった。

降る極寒だった。同社のあたたかいサービスを肌で感じた一日だった。また、09年8月にはキリンビール横浜工場(横浜市鶴見区)の見学会を開催した。キリンビールの役員から、キリンビルにおけるブランド戦略、工場長から、工場環境保全への取り組み、と題してそれぞれ講演。終了後は、ビールの製造工程の見学、試飲などを行った。メーカーの講義だけに、自社の製造現場にフィードバックできることもあった。

昨年12月開催の海野邦昭氏による講演会。二アリングへの企業訪問やフランス大使館の訪問のほか、セミナーを3回開催した。6月の定時総会後に行われた講演会では、国井技術士設計事務所所長の国井良昌氏が「技術者のためのコミュニケーション」をテーマに、二アリング・スモルトン・ツツ講座と題して講演した。講座の冒頭は参加者がペアになって数分間の「取材」をした。その後、全員の前でペアの相手のことを紹介する。二アリングの二アリング・スモルトン・ツツ講座と題して講演した。講座の冒頭は参加者がペアになって数分間の「取材」をした。その後、全員の前でペアの相手のことを紹介する。

幅広い知識を吸収 産業クラブと合同でセミナーや講演会、工場見学会などの行事を開催している。また、会員企業の業種が幅広く、業種のリーディングカンパニーが多いこともあって、会員企業の見学会も随時行われている。これまでに山陽プレス工業(東京都北区、タニタ(同板橋区)を訪問)、10年3月にはオリエンタルエンジニアリング(同荒川区)の川越工場(埼玉県川越市)を訪れ、工場では熱処理加工工程を見学するとともに、新しく開発した湯煎炉などの説明を受けた。

その後、約20年前に中国へ進出した。現在中国各地で熱処理加工や熱処理の製造を手がけるオリエンタルエンジニアリングの木村良一社長が「一歩踏み出す勇気」と題して講演。今こそ企業の中国進出の中国進出が、日本企業に、中国に進出するタイミング、若手などについて話が交わされた。参加者は体験から得た貴重なノウハウや考え方を真剣に聞いていた。講演終了後は、会員からの質問が多く飛び交った。

現在の事業活動、事業方針を直接講義してもらってもいい。講義の中でどんなことにチャレンジし、事業をどのように展開していくかを聞くことができれば、会員は多くのメリットを得られる。城北にとどまらず、連携が深まれば、建設的で前向きな人ばかりで、人望のある諸先輩方がそろっています。相談にも応じてくれる親しい関係にあるといえます。会員は皆「城北地域を良くしたい」という大きな志を持っており、活動のパワーは目を見張るものがあります。こうした会員たちを見て、日本企業はこれからはまだまだ伸びていくと感じます。30、40代の若くて元気のある世代にも産業人クラブに入ってほしいと思います。

クラブは人と情報の宝庫



楢垣 昌子氏 (山陽プレス工業社長)

「情報」の宝庫であるといえる。城北産業人クラブのトップランナーが多いためです。日頃の活動を通して、各会員から経営のあり方だけでなく、業界の動向、先端技術などの学会情報を得ることが出来ます。また、モノづくりの専門紙である日刊工業新聞の人のネットワークを生かす。城北産業人クラブは「人と

役目を果たしています。活動を果たすには、定期的な講演会を開催し、生の情報を入手でき、こうした生きた情報を、自社の事業活動の中にいかして活用していくことが重要です。活動内容もモノづくりの研究だけでなく、フランス大使館を訪問し、産業振興に力を入れる一面を知ることが出来ます。こうした情報は我々中小企業にとっても海外進出の足がかりになったのではないのでしょうか。

会長インタビュー

業種・年齢 幅広く

特集・挑戦する日本の経営者たち

美しいものづくり

ドライプレス加工でコスト削減!! 1型で20万ショットOK!!

① オイル塗布 ② プレス加工 ③ 薬品洗浄 ④ 乾燥 ⑤ 変形・シミ検査 ⑥ 製品

従来の加工
ドライプレス加工

1 プレス加工 2 製品

マイコンパンチング・地球に優しいドライ加工・SUNSOカードケース

山陽プレス工業株式会社 ISO14001・9001認証済

本社 〒114-0023 東京都北区滝野川6-12-4 電話 (03)3916-0651
茨城工場 〒300-0506 茨城県稲敷市沼田2755 電話 (029)892-8582

http://www.sanyo-stamping-1.co.jp

赤見式特許ラジアル炉 CO2を大幅削減する 工業炉トップメーカー

本日創業87周年を迎えました。

弊社は、大正13年2月25日創業より本日87周年を迎えることができました。これもひとえに皆様方のご支援の賜と心より感謝いたしております。創業の精神である「独創的技術をもって社会に貢献」を継承しつつ、更に省エネルギー・省資源を標榜し、地球環境に役立つ機器作りに努めてまいります。今後とも御声援の程お願い申し上げます。

代表取締役社長 赤見 昌彦

最近では電気自動車のバッテリー分野で、その核となる材料の熱処理技術は、従来にない大きな成果を上げています。また、産業廃棄物のリサイクルなど、環境関連分野への導入も拡大しています。

株式会社 赤見製作所
東京都豊島区高松1-11-15 西池袋MTビル
TEL03(5965)2605 (代) FAX03(5965)2602

UNINITE CONTROL SYSTEM

窒化 軟窒化 酸窒化 処理 新ガス軟窒化炉雰囲気制御装置

ユニナイトコントロールシステムの新領域

- ダイレクト測定制御する事で、圧倒的な分析応答速度
- 窒化ポテンシャルの最適制御、目的の相組成も容易に形成
- センサー値を記録管理できるため品質保証が出来ます
- すべてのタイプの窒化炉に対して搭載可能
- 工具・金型に対し、脆弱な化合物層(白層)を形成させず、靱性のある拡散層のみを形成させる制御を簡単容易にかつ安定してできます
- センサー寿命が長くノーメンテナンス
- 大幅なガスコストの削減・CO2削減

Oh Strong! 表面熱処理技術の総合メーカー

オリエンタルエンジニアリング株式会社

本社 〒116-0013 東京都荒川区西日暮里2-25-1902
TEL 03-3802-4311 FAX 03-3803-4614

URL http://www.oriental-eg.co.jp

川越工場 〒350-0833 埼玉県川越市芳野台2-8-49
設備部門 TEL 049-225-5811 FAX 049-225-5826
加工部門 TEL 049-225-5822 FAX 049-225-5827

大阪営業所 〒550-0003 大阪市西区京町堀1-4-8 京一ビル
TEL 06-6441-6413 FAX 06-6443-5414

名古屋営業所 〒467-0066 名古屋市中区瑞穂区洲山町2-1-1 双北ビル2F
TEL 052-852-8485 FAX 052-852-0241